

## 臨床検査医学（中央検査部）卒後臨床研修カリキュラム

臨床検査の選別、進め方、結果の解釈等について学ぶことに加え、生理学検査(超音波検査)および病理検査の手技を習得する。

### 1. 臨床検査医学における研修目標

- (1) 臨床検査(検体検査)がいかに行われているかを知り、それらを効果的に選別し指示することができ、それらの結果を解釈できる。
- (2) 基本的な検査は自ら実施しそれらの結果を解釈できる。
- (3) 生理学検査として超音波検査(特に腹部)について、その技術を習得する。
- (4) 病理検査や細胞診についてそれらの診断技術を習得する。

### 2. 臨床検査医学における行動目標

#### A. 経験すべき項目

- (1) 以下の検査について自ら実施し、それらの結果を解釈できる。
  - ・ 一般検尿、・便検査(潜血、虫卵)、・血算(白血球分画)、・心電図、
  - ・ 血液化学検査(簡易検査)、・細菌学検査(グラム染色)、・肺機能検査、
  - ・ 細胞診、・病理組織検査、・超音波検査、脳波検査、・筋電図検査
- (2) 以下の基本的手技ができる。
  - ・ 静脈血採血

### 3. 週間スケジュール

	8:45	12:00	13:00	17:00
月	超音波検査		病理検査	画像検討会
火	超音波検査		病理検査	
水	超音波検査		病理検査	画像検討会
木	超音波検査		病理検査	画像検討会
金	超音波検査		病理検査	画像検討会